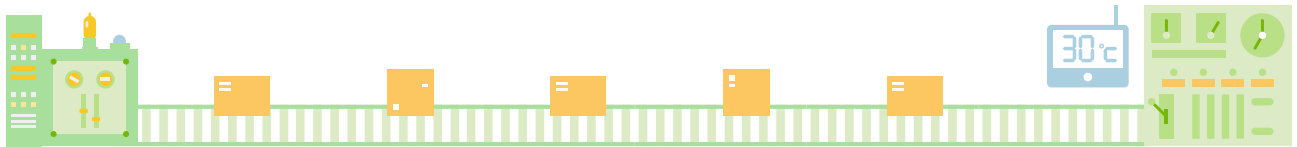


三菱エネルギー計測ユニット EcoMonitorPlus 「制御ユニット」

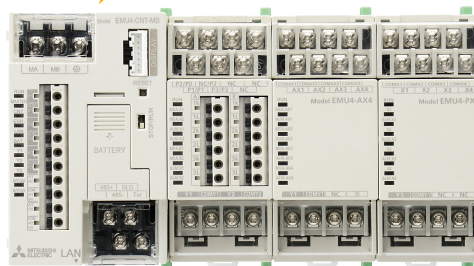


自動で改善、 自動で省エネ!!

NEW 制御ユニットがラインアップ追加

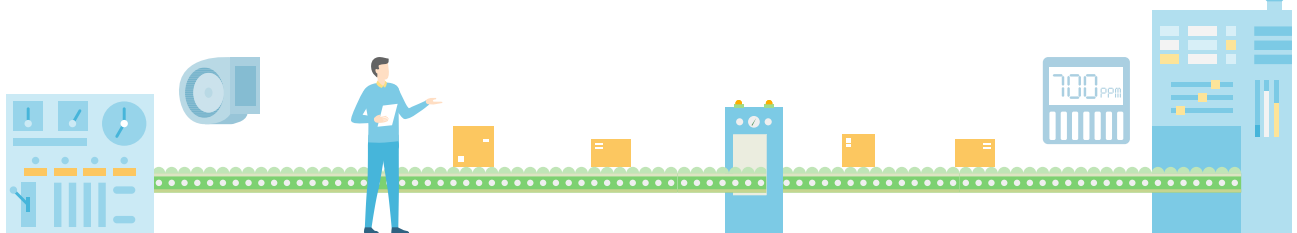
“見える化”して
ムダを発見

きめ細かい電力監視で
見える化の実施、
省エネ実現をサポート。



見つけたムダを
自動で改善

制御ユニットによって
改善ポイントを制御し、
自動で省エネ。



Eco Monitor Plus

スマートに始められる、工場の省エネ計測・制御

もっと確実な、 省エネ対策へ!!

従来の“見える化”だけでは、
具体的な省エネ効果が上がらない……。

費用対効果が見えないので、
計測機器の導入だけでは難しい……。

具体的には!!

省エネのノウハウがなく
ムダの改善まで
至らない

計測はしているが
忙しくて
改善まで手が回らない

省エネ自動制御の
システムを
構築するのが難しい

そこで

Eco Monitor Plus

特長① 省エネ自動制御機能

計測値と連動して、
設備を自動制御する機能を搭載

人手で実施していた
省エネ改善を簡単に自動化

特長② 簡単設定

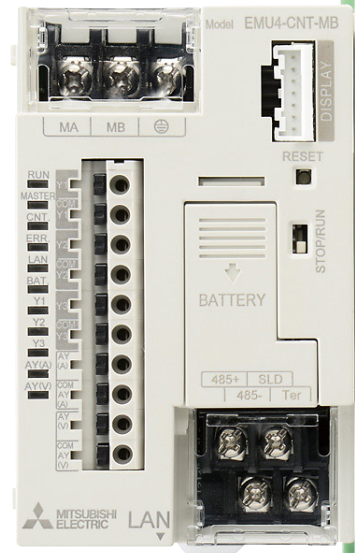
パソコンによる簡単な
パラメータ設定のみで制御開始

エンジニアリング作業低減、
導入費をコストダウン

特長③ 計測と制御をワンパッケージ

エネルギー計測機能だけでなく、
制御プログラムも製品に内蔵

省エネ制御内容の
検討作業・時間を低減



制御ユニット EMU4-CNT-MB

3つの
制御
プログラム

連動制御



計測値(電流、温度、照度…)に
連動した制御を実施

スケジュール制御



不要な曜日・時間帯
(休日、深夜など)に設備を停止

コンプレッサ制御



供給エア圧が最適になるように、
コンプレッサ台数を制御

※制御ユニット1台で2つ以上の制御プログラムを同時に動作させることはできません。

最適制御で、 電気代カット!!

〈EcoMonitorPlus〉にラインアップ追加した制御ユニットが、
生産設備やユーティリティ設備の電気代を削減します。

例えば **6.3MWh/年** の削減へ!!
¥63,360円/年

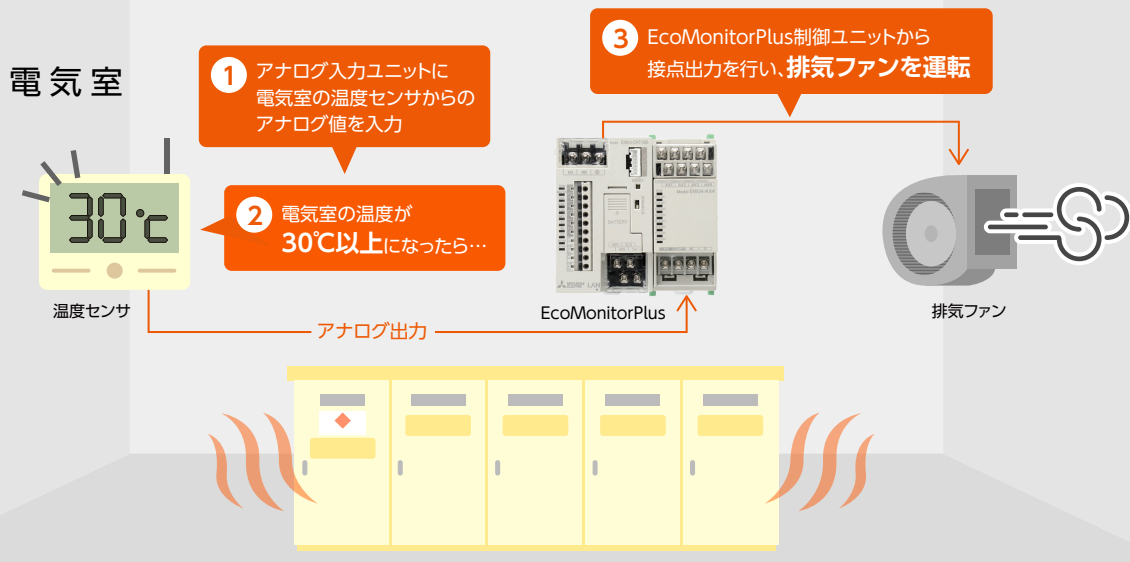
〈想定事例〉電気室の室温監視による排気ファンの運転制御

対策前

電気室において常時、排気ファンの商用連続運転を実行していた。

対策後

〈EcoMonitorPlus〉により電気室の温度センサと連携して、
室内温度が30℃以上になったら排気ファンを間欠運転することにした。



〈省エネ効果計算(試算例)〉

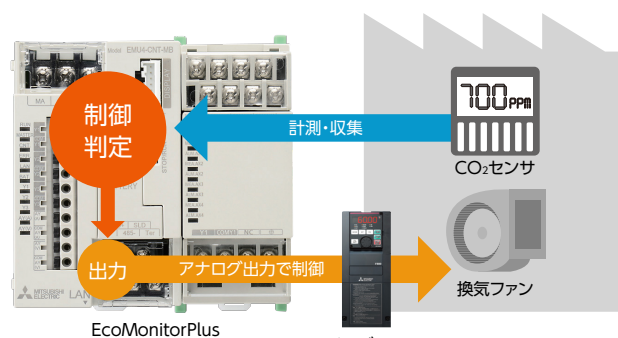
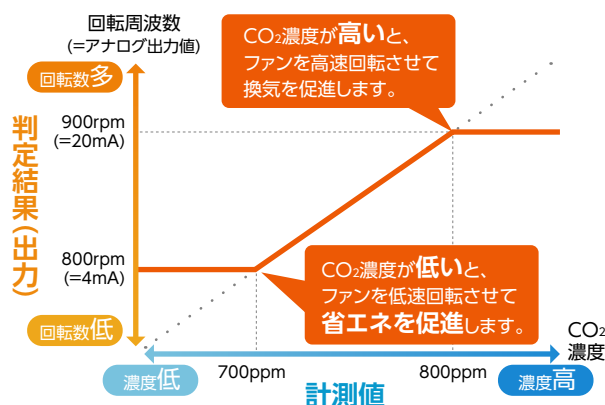
対策前 排気ファンの 商用連続運転 年間消費電力量 2.2kw×24時間×360日= 19,008kWh/年	対策後 温度センサと連携した 排気ファン制御 年間消費電力量 2.2kw×24時間×240日= 12,672kWh/年	省エネ効果 19,008kWh/年-12,672kWh/年= 6,336kWh/年(6.3MWh/年)
※排気ファン定格:2.2kWの場合	※排気ファン定格:2.2kWの場合	コスト削減効果 6,336kWh/年×10円/kWh= ¥63,360円/年 の省エネ ※10円/kWhの場合

設定も簡単、 すぐ始められる!!

専用エンジニアリングツールで、パソコンから簡単に設定可能。
エンジニアリング作業を低減し、導入コストもダウンできます。

制御プログラム例

計測値(電流、温度、照度...)に応じて、対象設備が最適な動作状態となるように制御します。

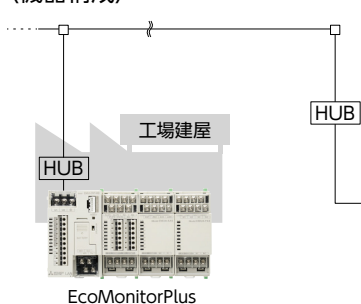


入力されたアナログ信号の大小に応じて、回転速度が変化します。

設定方法

各種パラメータをプルダウンで入力するだけの設定で、省エネ自動制御がスタートできます。

〈機器構成〉



〈設定画面例〉

プルダウンで簡単設定!

数値を入力するだけの簡単設定!

ON/OFFする時刻を入力するだけの簡単設定!

[制御種別の選択]

制御種別: 運転制御
運転制御
コンプレッサ制御
スケジュール制御

[閾値の設定]

計測項目: 計測値比較
条件式指定

[スケジュール設定]

接点出力1	接点出力2	接点出力3
排気ファン	排気ファン	排気ファン
0:00 OFF	0:00 OFF	0:00 OFF
8:30 ON	7:00 ON	8:00 ON
12:20 OFF	22:00 OFF	10:00 OFF
13:55 ON	0:00 OFF	13:00 ON
17:30 OFF	0:00 OFF	15:00 OFF
0:00 OFF	0:00 OFF	17:00 ON
0:00 OFF	0:00 OFF	19:00 OFF
0:00 OFF	0:00 OFF	21:00 ON

エンジニアリングツール EMU4-KNET
無償ダウンロードはこちら!



カタログ・取扱説明書・エンジニアリングツールはこちら!

[▶ カタログ](#)

[▶ 取扱説明書](#)

[▶ エンジニアリングツール](#)

ご採用に際してのご注意
<ul style="list-style-type: none"> ●本製品をご使用いただくにあたりましては、万一製品本体に故障・不具合などが発生した場合でも重大な事故にいたらない用途であること、また、制御対象となる設備等に関連する法令・規格等を満足しているか確認済であること、および故障・不具合発生時にはバックアップやフェールセーフ機能が機器外部でシステマ的に実施されていることをご使用の条件とさせていただきます。 ●本製品は、一般工業などへの用途を対象とした汎用品として設計・製作されています。したがって、生命、身体、財産へ大きな影響が予想されるような機器・システムなどへのご使用については、本製品の適用を除外させていただきます。万一使用された場合は当社として本製品の品質、性能、安全に関一切の責任（債務不履行責任、瑕疵担保責任、品質保証責任、不法行為責任、製造物責任を含むがそれらに限定されず）を負わないものとさせていただきます。 ●本製品を、原子力用、電力用、航空宇宙用、医療用、乗用移動体用の機器あるいはシステムなど特殊用途への適用をご検討の際には、当社の営業担当窓口までご照会ください。 ●当社の責に帰すことができない事由から生じた損害、当社製品の故障に起因するお客様での機会損失、逸失利益、当社の予見の有無を問わず特別の事情から生じた損害、二次損害、事故補償、当社製品以外への損傷およびその他の業務に対する補償については、当社は責任を負いかねます。

⚠ 安全に関するご注意
<ul style="list-style-type: none"> ●本カタログに記載された製品を正しくお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をよくお読みください。 ●安全のため接続は電気工事、電気配線などの専門技術を有する人が行ってください。

- ◎本品のうち、外国為替及び外国貿易管理法に定める安全保障貿易管理関連貨物(又は役務)に該当するものの輸出にあたっては、同法に基づく輸出(又は役務取引)許可が必要になります。
- ◎本品の使用(ハードウェア・ソフトウェア)による事故が発生しても、それに起因する損害及び二次的な波及損害の全ての補償には応じかねます。
- ◎Microsoft、Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- ◎MODBUSはSchneider Electric USA Inc.の登録商標です。
- ◎Ethernetは、富士ゼロックス株式会社の登録商標です。
- ◎その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。
- ◎本文中で、“TM”、“®”等の商標記号は明記していない場合があります。

三菱電機株式会社 〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3(東京ビル)

お問い合わせは下記へどうぞ

本社 機器営業第一部	〒110-0016 東京都台東区台東1-30-7(秋葉原イマークビル3F)	(03) 5812-1360
北海道支社	〒060-8693 札幌市中央区北二条西4-1(北海道ビル5F)	(011) 212-3789
東北支社	〒980-0013 宮城県仙台市青葉区花京院1-1-20(花京院スクエア)	(022) 216-4554
関東支社	〒330-6034 さいたま市中央区新都心11-2(明治安田生命さいたま新都心ビル ランドアクシス・タワー34F)	(048) 600-5845
新潟支店	〒950-8504 新潟市中央区東大通1-4-1(マルタケビル4F)	(025) 241-7227
神奈川支社	〒220-8118 横浜市西区みなとみらい2-2-1(横浜ランドマークタワー18F)	(045) 224-2625
北陸支社	〒920-0031 金沢市広岡3-1-1(金沢パークビル)	(076) 233-5501
中部支社	〒450-6423 愛知県名古屋市中村区名駅3-28-12(大名古屋ビルヂング22F)	(052) 565-3341
豊田支店	〒471-0034 愛知県豊田市小坂本町1-5-10(矢作豊田ビル)	(0565) 34-4112
関西支社	〒530-8206 大阪市北区大深町4-20(グランフロント大阪タワーA)	(06) 6486-4096
中国支社	〒730-8657 広島市中区中町7-32(ニッセイ広島ビル)	(082) 248-5296
四国支社	〒760-8654 高松市寿町1-1-8(日本生命高松駅前ビル)	(087) 825-0072
九州支社	〒810-8686 福岡市中央区天神2-12-1(天神ビル)	(092) 721-2243

電話技術相談

対象機種	電話番号	受付時間 ^{※1}
電力管理機器 省エネ支援機器 (エネルギー計測ユニット、省エネデータ収集サーバ、デマンド監視制御装置)	(052)719-4557	月~木曜日 9:00~19:00 金曜日 9:00~17:00

FAX技術相談

対象機種	FAX番号	受付時間 ^{※1}
電力管理機器 省エネ支援機器	(084)926-8340	月~金曜日 9:00~16:00

三菱電機FAサイトの「仕様・機能に関するお問い合わせ」もご利用ください。

※1. 祝日・当社休日を除く

三菱電機FAサイト

三菱電機 FA

www.MitsubishiElectric.co.jp/fa

メンバー
登録無料!

インターネットによる情報サービス「三菱電機FAサイト」

三菱電機FAサイトでは、製品や事例などの技術情報に加え、トレーニングスクール情報や各種お問い合わせ窓口をご提供しています。また、メンバー登録いただくとマニュアルやCADデータ等のダウンロード、eラーニングなどの各種サービスをご利用いただけます。